







JMS SMAP 出口部作成術を受けられる方へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	入院前	1日目 入院日・手術前日	2日目 手術当日	3・4日目 術後1～2日	5～8日目 術後3～6日	9～11日目 術後7～9日	12～16日目 術後10日～退院日	
日付	/	/		/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	
食事		腎不全食です。	食事ができます。	腹膜透析食です。				
活動		制限はありません。						
清潔		臍処置をした後、シャワー・入浴を行ってください。	手術前まで入浴できます。	体を拭きます。	カテーテルにカバーをしてシャワーを行います。	シャワーはカバーなしで行えます 入浴はカテーテルをカバーして行います。		
内服	普段飲んでいる薬を病院に持参して下さい。		手術室で点滴始めます。 手術後点滴を抜きます。	抗生剤の飲み薬を3日間飲みます。 傷の痛みに応じて鎮痛剤を使用します				
検査	レントゲン・ 採血・検尿検査があります。	採血・身長測定を します。			術後7日目： 採血・検尿・レントゲンがあります。		術後13日目： 採血・検尿があります。	
		毎朝9時に体重測定をします。(バッグ交換前)						
		毎日、尿の量を測ります。						
処置		出口部のマーキング を行います		傷の保護材はは がれない限りそ のままです	傷の保護材を取ります カテーテル出口部を毎 日洗浄します。	カテーテル出口部を毎日消毒しま す	術後10～14日目頃： 抜糸します。	
CAPD			手術後から、 バッグ交換を 行います。	以後1日3～4回のバッグ交換になります。		この頃から、APD（夜間器械を使った透析）に 切り替えることができます。		
説明	入院時に必要なもの を、説明します。 ・身体障害者の申請書 類の説明をします。 (写真の準備もお願い します) ・腹帯・入浴用パウチ の準備をしてくださ い	・病棟・手術の説明 をします。	・バッグ交換の説明を行っていきます。 ・カテーテルの保護方法の説明をします。	・カテーテル出口部の 洗浄方法を説明しま す ・カバーシャワーの方 法を説明します。	・カテーテル出口部の消毒・洗浄 方法を説明します ・カバー入浴・シャワーの方法を 説明します ・栄養指導があります ・退院のための準備として1泊外 泊が可能になります ・緊急時の対応について説明しま す。	・身体障害者手続き書 類 ・緊急時連絡方法 ・次回受診日 ・退院時の薬の処方の 確認指導を行いま す。		

※状態に応じて予定は変更になる場合があります。ご質問、ご不明な点などありましたら、担当看護師におたずねください。